



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年8月14日

上場会社名 株式会社イオレ 上場取引所 東  
 コード番号 2334 URL https://www.eole.co.jp/  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 誠  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)岩崎 啓昭 (TEL) 03(4455)7092  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の業績 (2020年4月1日~2020年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	294	△46.7	△108	—	△108	—	△109	—
2020年3月期第1四半期	551	33.2	33	—	33	—	27	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△47.20	—
2020年3月期第1四半期	11.78	11.10

(注) 2021年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しているものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,230	1,052	85.3
2020年3月期	1,428	1,153	80.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 1,049百万円 2020年3月期 1,150百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	△29.5	△327	—	△307	—	△309	—	△132.76
	~1,501	~△18.6	~△271	—	~△250	—	~△252	—	~△108.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 2021年3月期の業績予想については、現時点での想定に基づき、レンジ形式により開示しております。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	2,324,400株	2020年3月期	2,312,500株
2021年3月期1Q	66株	2020年3月期	66株
2021年3月期1Q	2,313,438株	2020年3月期1Q	2,306,346株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症拡大とそれに対応する企業活動の自粛や緊急事態宣言の発令による外出自粛要請を受けて経済活動の停滞や縮小により、景気は急速に悪化し、緊急事態宣言解除後も依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社が事業展開するインターネット広告市場につきましては、株式会社電通の「2019年日本の広告費」によると、テレビメディア広告費を抜いて2兆1,048億円（前年比19.7%増）となり非常に高い成長を遂げ、引き続きインターネットメディアへのシフトが続いておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大による消費活動の自粛等により企業の広告宣伝費にかけられる資金が減少してきております。また、当社が注力してまいりましたインターネットを活用した求人広告市場につきましても、直近の有効求人倍率は、新型コロナウイルス感染症拡大による自粛や休業要請で経済活動が停滞したことによって減少傾向となっており、雇用情勢が急激に悪化してきております。

このような事業環境の下、当社は、『pinpoint及びその他運用型広告』に関しては、「データの優位性」、「運用ノウハウ」、「求人原稿数」に対して重点的に取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、『pinpoint及びその他運用型広告』の売上高は前年同期比45.9%減と低調な結果となりました。また、自社メディアであります、『ガクバアルバイト』、『らくらくアルバイト』は、保守フェーズに入り、『らくらく連絡網』におきましては、運用コストを下げするため、2020年8月頃リリースを予定している新アプリの準備、運用型求人広告のプラットフォーム「HR Ads Platform」に関しては、構築の準備を行ってまいりました。

その結果、『らくらく連絡網』の2020年6月末時点の会員数は693万人（前年同期比1.8%増）、アプリ会員数は220万人（前年同期比13.5%増）、有効団体数は39万団体（前年同期比1.5%増）、『ガクバアルバイト』の当第1四半期累計期間における新規登録者数は3万人（前年同四半期比49.0%減）、『らくらくアルバイト』の2020年6月末時点の会員数は171万人（前年同期比8.2%増）、「ジョブオレ」の2020年6月末時点の求人原稿数は25千件（前年同期比58.1%増）となっております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は294,190千円（前年同四半期比46.7%減）、営業損失は108,625千円（前年同四半期は33,382千円の営業利益）、経常損失は108,625千円（前年同四半期は33,210千円の経常利益）、四半期純損失は109,198千円（前年同四半期は27,174千円の四半期純利益）となりました。

なお、当社は、「インターネットメディア関連事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

また、当第1四半期累計期間のサービス別の販売実績を示すと、次の通りであります。

サービスの名称	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
らくらく連絡網	16,865	△27.2
ガクバアルバイト	19,388	△60.0
らくらくアルバイト	17,548	△39.4
pinpoint及びその他運用型広告	215,080	△45.9
その他	25,307	△52.7
合計	294,190	△46.7

(注)上記金額には、消費税等が含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産は1,230,615千円となり、前事業年度末に比べて197,742千円(13.8%)減少いたしました。これは主として、現金及び預金が130,818千円減少、売掛金が73,496千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は178,307千円となり、前事業年度末に比べて96,516千円(35.1%)減少いたしました。これは主として、前受金が19,869千円増加したものの、買掛金が96,625千円減少、未払金が15,379千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は1,052,307千円となり、前事業年度末に比べて101,225千円(8.8%)減少いたしました。これは主として、四半期純損失の計上に伴い利益剰余金が109,198千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を合理的に算出することが困難であったことから、その影響額を織り込んだ業績予想を未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や市場動向の予測等に基づき算定が可能になったため、レンジ形式での公表といたします。これらの業績予想は、新型コロナウイルス感染症の収束時期が不透明な状況であり、下期においても当該状況が一定程度継続するものの、今後は予防対策を伴いながら徐々に経済活動が再開され、企業の求人意欲の回復が緩やかに進むことを前提としております。従って、第3四半期以降は事業環境も緩やかに改善される見通しですが、第1四半期までの状況や今後の経済情勢、顧客及び市場動向等を総合的に勘案した結果、減収減益の業績予想となりました。

なお、詳細につきましては、本日(2020年8月14日)公表の「2021年3月期通期業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	802,502	671,683
売掛金	170,386	96,889
その他	23,853	21,778
貸倒引当金	△1,703	△775
流動資産合計	995,037	789,576
固定資産		
有形固定資産	4,843	4,267
無形固定資産		
ソフトウェア	227,516	210,610
ソフトウェア仮勘定	126,477	152,022
無形固定資産合計	353,994	362,632
投資その他の資産		
繰延税金資産	57,153	57,153
その他	22,374	22,433
貸倒引当金	△5,046	△5,448
投資その他の資産合計	74,481	74,138
固定資産合計	433,319	441,038
資産合計	1,428,357	1,230,615

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	165,295	68,669
未払法人税等	7,967	2,567
その他	101,561	107,070
流動負債合計	274,824	178,307
負債合計	274,824	178,307
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	737,857	741,844
資本剰余金	680,779	684,766
利益剰余金	△267,700	△376,899
自己株式	△117	△117
株主資本合計	1,150,819	1,049,594
新株予約権	2,713	2,713
純資産合計	1,153,533	1,052,307
負債純資産合計	1,428,357	1,230,615

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	551,901	294,190
売上原価	339,898	222,895
売上総利益	212,003	71,295
販売費及び一般管理費	178,620	179,920
営業利益又は営業損失(△)	33,382	△108,625
営業外収益		
雑収入	64	—
営業外収益合計	64	—
営業外費用		
支払利息	4	—
社債利息	6	—
支払手数料	23	—
社債発行費償却	202	—
営業外費用合計	236	—
経常利益又は経常損失(△)	33,210	△108,625
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	33,210	△108,625
法人税等	6,035	572
四半期純利益又は四半期純損失(△)	27,174	△109,198

## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済及び企業活動への影響によっては、見積りと異なる場合があります、財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株発行)

当社は、2020年6月24日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うことを決議し、2020年7月22日に払込手続が完了いたしました。

## 1. 発行の目的及び理由

当社は、2020年5月15日の取締役会において、当社の社外取締役を除く取締役（以下「対象取締役」といいます。）及び取締役を兼務しない執行役員（以下、対象取締役とあわせて「対象役員等」といいます。）を対象に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに株主の皆様との一層の価値共有を進める事を目的とした報酬制度として、譲渡制限付株式報酬制度（以下「本制度」といいます。）を導入することを決議いたしました。

また、2020年6月24日開催の第19回定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式付与に係る現物出資財産として、既存の金銭報酬とは別枠で、対象取締役に対して年額400万円以内の金銭報酬債権を支給すること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間は3年間から30年間までの間で当社の取締役会が定める期間とすることにつき、ご承認をいただいております。

## 2. 発行の概要

①	払込期日	2020年7月22日
②	発行する株式の種類及び数	当社普通株式 5,783株
③	発行価額	1株につき1,383円
④	発行価額の総額	7,997,889円
⑤	資本組入額	1株につき691.5円
⑥	資本組入額の総額	3,998,945円
⑦	募集又は割当方法	特定譲渡制限付株式を割り当てる方法
⑧	出資の履行方法	金銭報酬債権の現物出資による
⑨	割当対象及びその人数 並びに割当株式数	取締役（社外取締役を除く。） 3名 3,614株 取締役を兼務しない執行役員 3名 2,169株